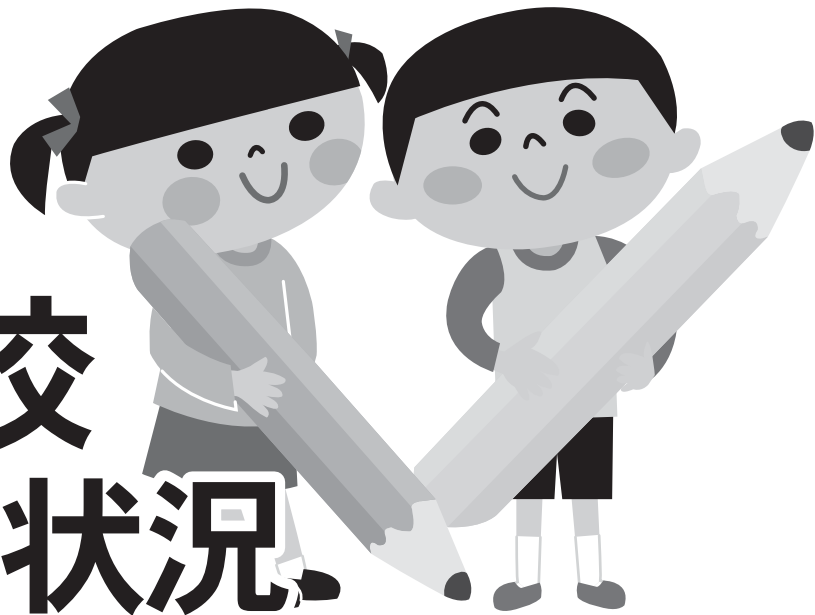


せたな町の

# 小・中学校 学力・学習状況



今年の4月、全国の「小学校6年生」と「中学校3年生」を対象に、学力・学習状況調査が行われました。児童・生徒の学力向上には、学校だけではなく、保護者をはじめ地域の方々に、子どもたちの現状を理解していただき、学校・家庭・地域の連携が必要なことから、今年度の概況についてお知らせします。

## ■学力の状況

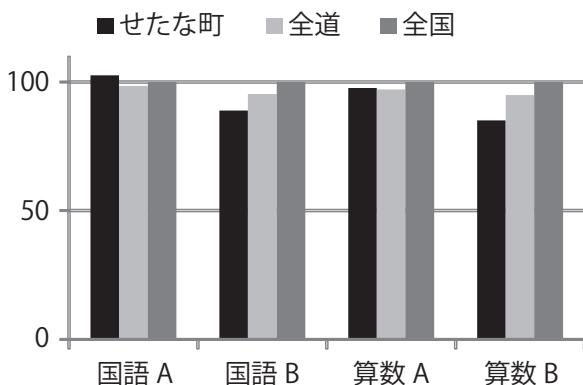
学力調査は、小学校6年生の国語・算数、中学校3年生の国語・数学の各2教科で、それぞれA問題（基礎）・B問題（応用）に分けて調査が行われました。

A問題については、小学校の国語では全道・全国平均を上回り、小学校の算数と中学の国語では全道・全国平均とほぼ同じとなっています。

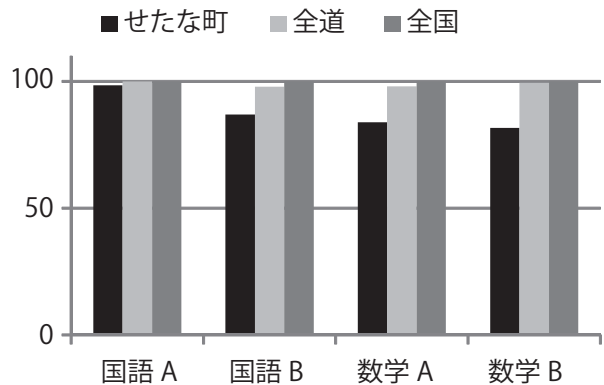
B問題については、すべての教科で小・中学校ともに、全道・全国平均に到達していませんが、この差がより少なくなるよう各学校とも学力向上の取組を行っています。

## 全国・全道平均との比較グラフ

### ●小学校6年生



### ●中学校3年生



※グラフは、全国の平均値を100としたときの、全道とせたな町の平均値を%で示しています。

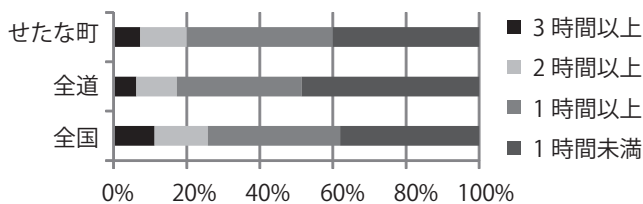
## ■学習・生活の状況

「毎日の家庭学習（月から金）」は、小学校6年生で3時間以上、2時間以上、1時間以上する児童の合計の割合が全道平均よりも多く、全国平均とほぼ同じになっていますが、中学校3年生になるとその割合が少なくなっているため、家庭学習の習慣を小・中学校と継続させていくことが必要です。

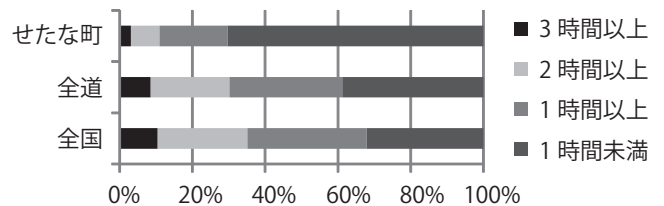
小学校6年生のテレビゲームをする時間、中学校3年生のスマートフォン・携帯電話などの使用時間が、全道・全国に比べて多い傾向にあるので、その使用について家庭で話し合うことが必要です。

また、小学校6年生では「先生は、あなたの良いところを認めてくれている」「自分には良いところがある」などの問い、中学校3年生では、「授業でわからないときはその場で先生にたずねる」「地域の行事に参加する」などの問いに、「はい」と答える生徒が、全道・全国に比べて高い割合であることが特徴的でした。

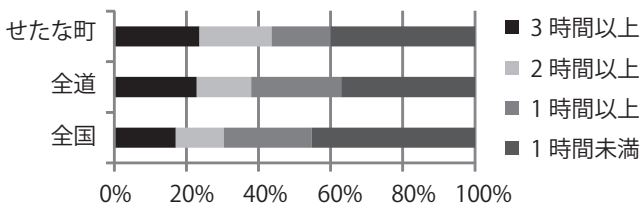
### ●小学校6年生の家庭学習時間



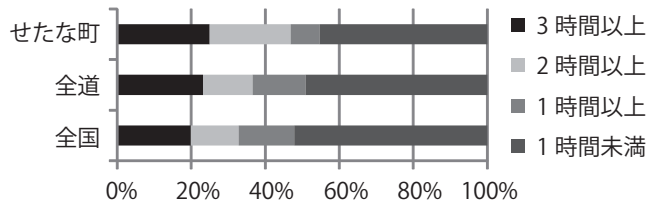
### ●中学校3年生の家庭学習時間



### ●小学校6年生のテレビゲームの時間



### ●中学校3年生のスマートフォン・携帯電話の時間



生活習慣と学力には相関関係がありますので、子どもたちの生活習慣の改善を図るため保護者や地域の方々のご協力をお願いいたします。

## ■学力向上に対する主な取組

町内の各小中学校では、調査結果分析に基づいて「学力向上プラン」を作成し、学力向上に取り組んでいます。町でも「せたな町学力向上改善プラン」を策定し、必要な環境整備や支援事業の推進を行っています。

- ◎教員の各種研修会参加、町教育研究会研修活動助成による資質向上の取組
- ◎実物投影機、パソコン等のICT機器の配置整備による指導環境の充実
- ◎「生活リズムチェック表」、「家庭学習シート」の活用による生活・学習習慣の育成
- ◎参観日、PTA活動、家庭訪問等による家庭との連携

問い合わせ先

せたな町教育委員会事務局 ☎0137-84-5111